



福岡県・産業医科大学病院での 取り組み

産業医科大学病院
高次脳機能障害支援コーディネーター
臨床心理士 中藤麻紀

本日の話

- 当院の高次脳機能障害支援普及事業について
- 就労支援について
- 自動車運転再開評価について



産業医科大学病院マスコットキャラクター
ラマティーくん

福岡県の高次脳機能障害4拠点機関と 当院の紹介

福岡県障がい者
リハビリテーションセンター

産業医科大学病院



福岡市立心身障がい
福祉センター
(あいあいセンター)

久留米大学病院

- 2005年より日本医療機能評価機能認定病院
- 687床(一般病床638床、精神科40床)
- 標榜科目21科
- 高次脳機能障害専門外来はリハビリテーション科

福岡県4拠点機関と 当院の新規相談件数

	福岡県4拠点	当院
H20年度	343	101
H21年度	324	78
H22年度	280	72
H23年度	356	84
H24年度	310	71
H25年度	322	87
H26年度	342	97
H27年度	422	118
H28年度	546	135

当院の高次脳機能障害専門外来

相談

診察

多職種による評価

- 画像検査
- 神経心理学的検査
- 生育歴・病歴の聴取

評価

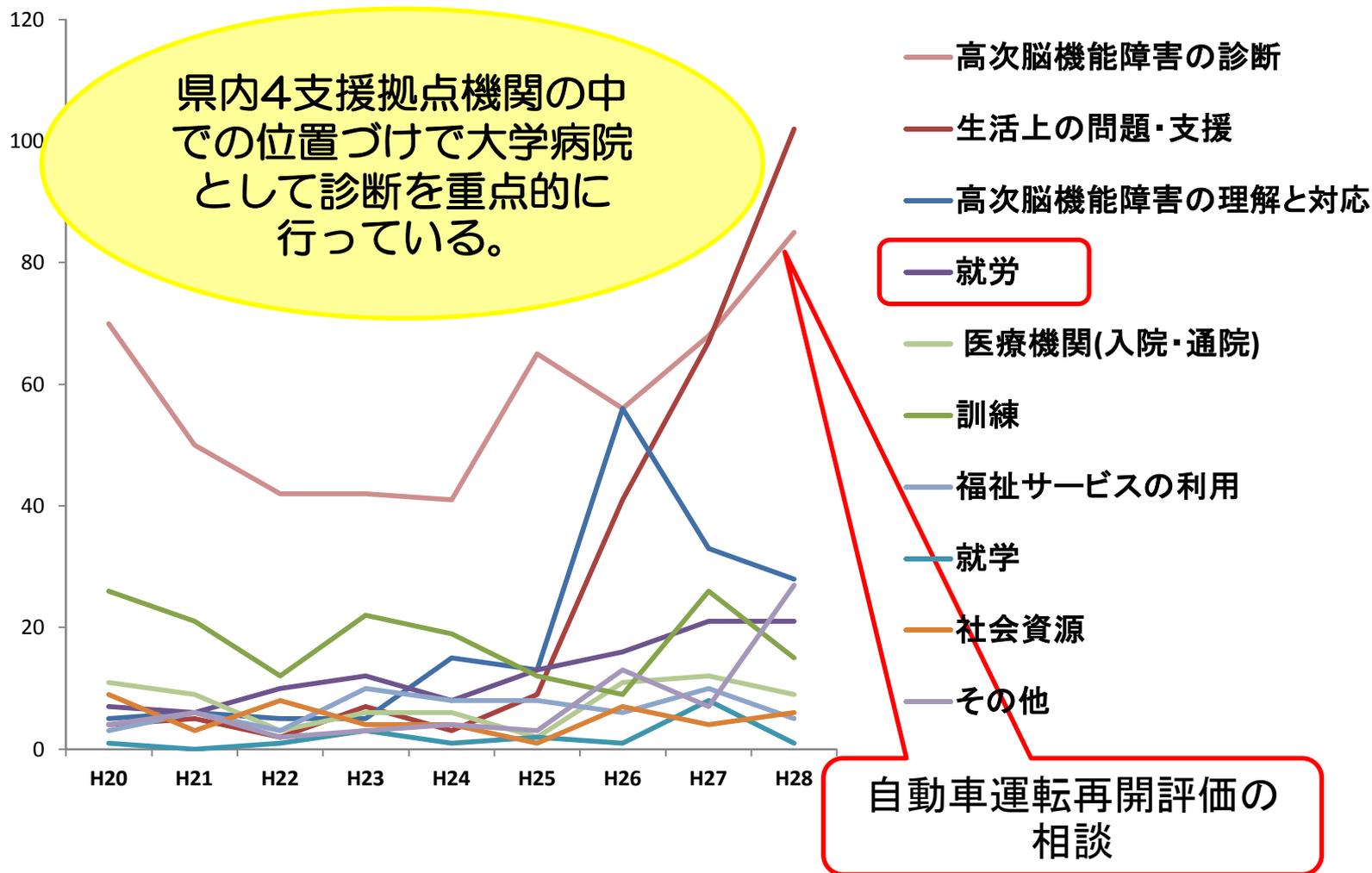
院内

- 定期的な診察
- 認知リハビリテーション
- 本人・家族のカウンセリング
- TBIカンファレンス

外部

- 就労支援
労働機関、障害者職業センター
障害者就業・生活支援センター
就労移行・継続支援事業所等
- 復学支援
学校、市の特別支援教育課、県の教育センター
- 生活支援
基幹相談支援センター
地域活動支援センター

当院初回相談内容(複数回答)



本日の話

- 当院の高次脳機能障害支援事業について
- 就労支援について
- 自動車運転再開評価について



事例紹介

- A氏（50代、女性）
- X-23年に脳出血発症。
- X年に抑うつ症状を主訴に当院精神科受診。
以前より物忘れ多く、自営業のつり銭を間違えるなどあり、次第に家族関係悪化。X年に自宅を出て、実母の元で生活。
- 抑うつ症状寛解後、リハ科高次脳機能障害外来に紹介。

当事者の取り巻く環境

➤ 家族構成

夫、娘、息子、義母の4人暮らしから実母と二人暮らしへ。物忘れと実母の過干渉により軋轢絶えず。

➤ 就労経験

発症後20年以上、夫の自営業を手伝う以外の就労経験はほぼない。

→北九州市障害者基幹相談支援センターと連携。
職業のマッチング、生活基盤の建て直しを図る。

就労・生活支援における外部機関との連携

◎当院

- ◆ 日記程度のメモ書き
- ◆ 日常生活上の物忘れによって実母との関係性が悪化
- ↓
- ◆ 代償手段の獲得
- ◆ 実母と本人に高次脳機能障害の理解とカウンセリング
- ◆ 精神保健福祉手帳の取得

◎北九州市障害者基幹相談支援センター

- ◆ 職業評価：物忘れが原因により作業がほとんど進まない
- ◆ 経済状況の把握
- ↓
- ◆ 就労継続支援事業所B型の利用

◎支援会議（B型事業所、相談支援事業所、区役所、北九州市障害者基幹相談支援センター、当院）

- ◆ 現在の就労状況・今後の利用についての確認
- ◆ 物忘れによる実母との軋轢に対する対処
- ◆ 今後の収入面、生活面についての課題の共有

B型事業所は週3→週6へ。その都度メモを取るなどの代償手段を活用。
実母との関係性も良好。

今後の課題

- 就労移行・継続支援事業所との連携。
 - 高次脳機能障害者の事業所の利用状況の把握。
 - 事業所が高次脳機能障害者を支援する上での課題を抽出し、事業所間で対処や課題を共有できるようなシステム作りを目指す。

本日の話

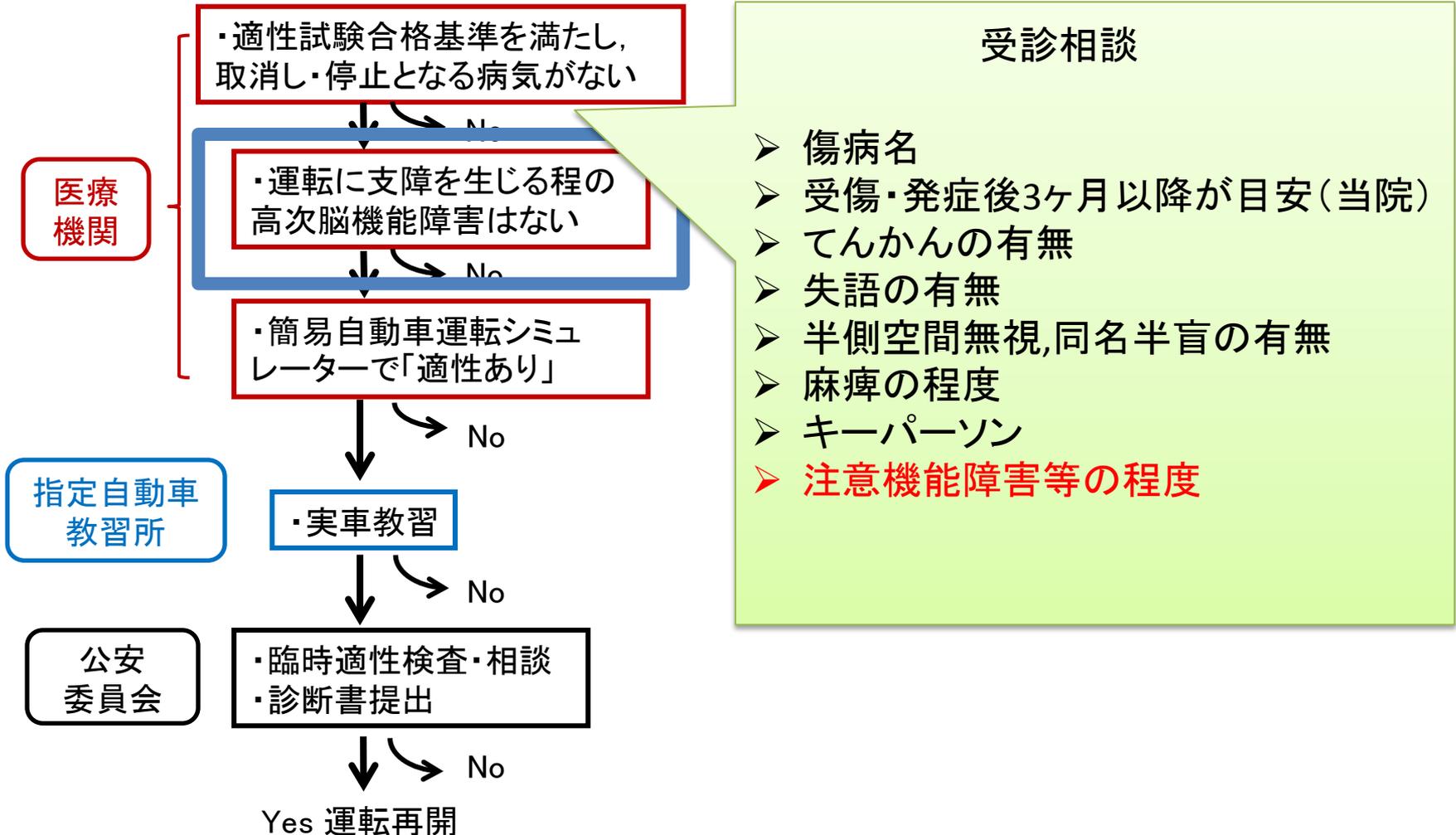
- 当院の高次脳機能障害支援事業について
- 就労支援について
- 自動車運転再開評価について



当院の自動車運転再開評価

- 支援事業開始に伴い、自動車運転再開可否の相談。
- 毎年40名前後評価を実施している。
- 相談経路は回復期リハ病院が主。

運転再開の流れ図



Systematic Review

(路上評価結果の予測因子)

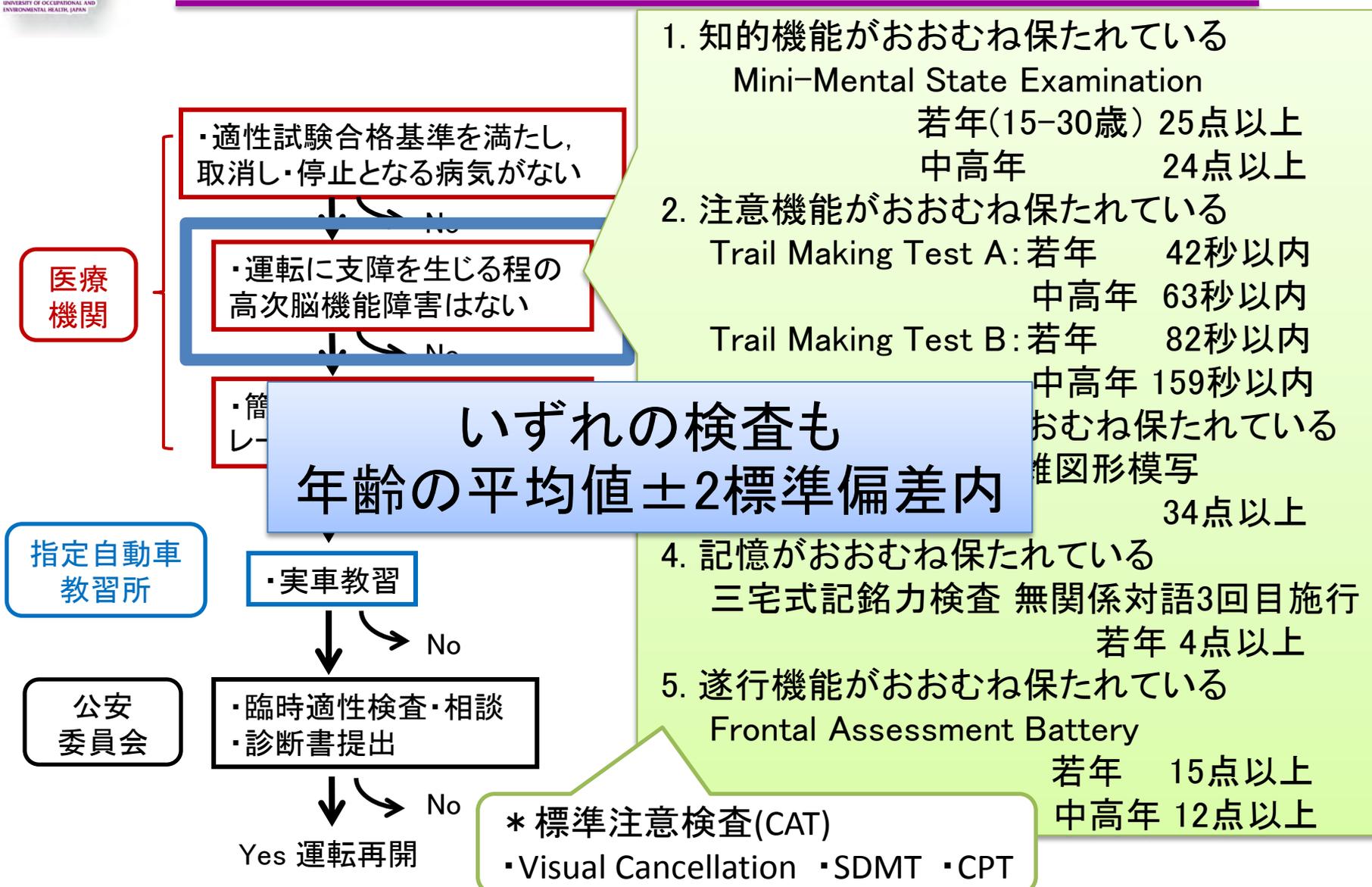
➤ 脳卒中(17研究)

- 視野・視力
- TMT-A, B (注意)
- ROCF模写 (視空間)
- UFOV (有効視野)
- 反応時間
- SDSA
 - Road sign recognition

➤ 外傷性脳損傷:TBI (7研究)

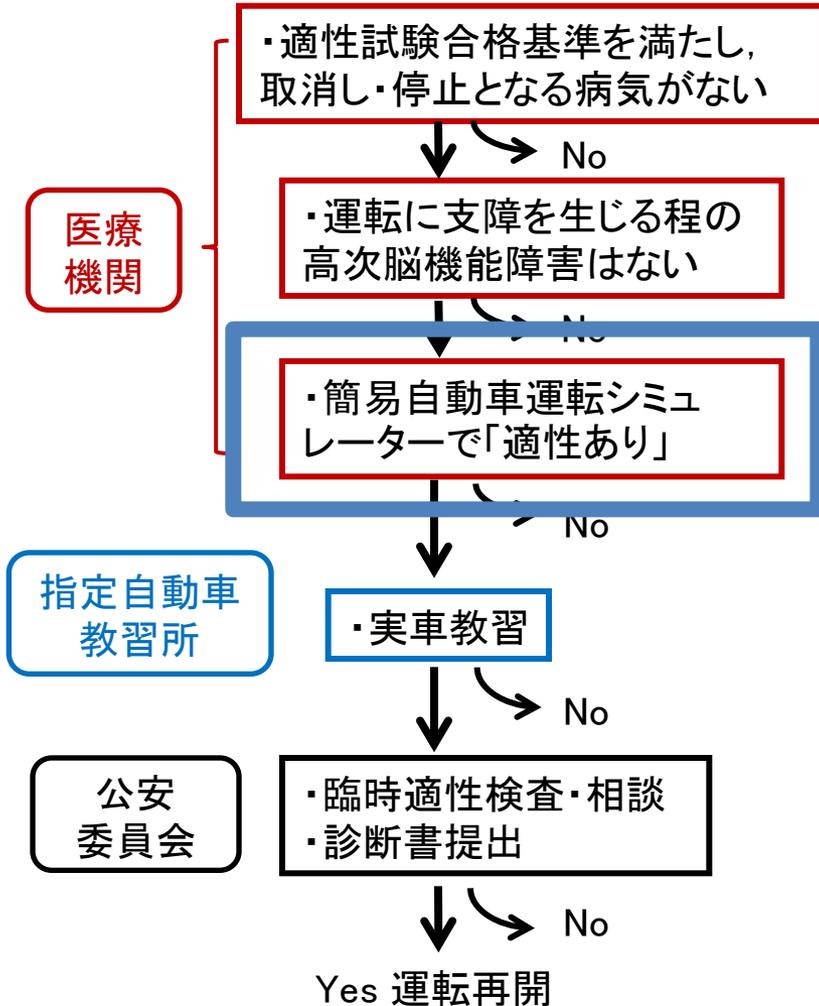
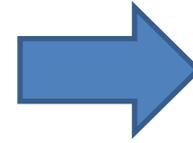
- WAIS 符号 = SDMT (注意)
行列推理
- TMT-B (注意)
- UFOV divided attention
(有効視野) など

運転再開の流れ図



運転再開の流れ図

Simple Driving Simulator; SiDS



- ① 認知反応検査 (Cognitive reaction test)
- ② タイミング検査 (Timing test)
- ③ 走行検査 (Driving test)
- ④ 注意配分検査 (Attention distribution test)

運転に必要な認知機能を運転に類似した状況で評価

運転免許返納に対する 福岡県の行政・民間サービス

公共共通機関	対象者
西日本鉄道	65歳以上
北九州モノレール	満65歳以上
西鉄バス	65歳以上の方で運転免許証を返納した方
JR九州バス	65歳以上の方
北九州市営バス	75歳以上の方
太陽交通	免許返納証明書を持参した方
各タクシー会社	運転経歴証明書を提示した方
各自治体	65歳以上がほとんど

今後の課題

- 医療機関で評価する検査・判定の基準が統一されていない。
- 福岡県で実車教習を実施できる自動車教習所を増やし、判定方法・基準を統一。
→福岡県安全運転連絡協議会で今後検討
- 免許返納に対する福岡県の行政の支援・民間サービスは高齢者では増えつつあるが、高次脳機能障害者ではまだ少ないのが現状。

ご清聴どうもありがとうございました。

